



GON

第16号

ご存知ですか？ 在宅診療での往診の扱いについて

『次の往診日を教えてください』

『次回往診の時に〇〇の処方をお願いします』

MCS等の報告で目にするワードです。

往診とはご自宅で診療を行うことですが、
在宅医療での往診の扱いは、発熱や転倒などの緊急の場合です。
予定して行う定期診療は訪問診療となります。



令和5年度診療実績

訪問患者数：664名 訪問診療回数：9641回
在宅看取り数：161名 往診回数：1288回

当院からのお知らせ

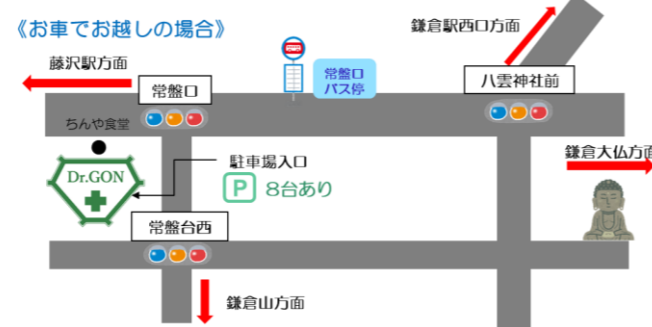
- 職員紹介
7月1日より荒井看護師が入職いたしました。よろしくお願いします。
- 在宅診療を受けている主介護者の方へ
LINEで前日のお時間連絡などの事務的連絡を行っております。ご希望の方はお問い合わせください。
- 10月1日よりさらネット協力医療機関として登録。

- ワクチン接種
インフルエンザとコロナワクチン
2024年10月～2025年1月末までです。
ご予約の上接種いたしますので
当院にお電話ください。
- 保険証の負担割合が変わったり
限度額証の交付を受けたらお知らせください。

窓口受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～11:30	○	★	★	○	○	休	休
14:00～16:30※	×	×	★	○※	×	休	休

★火曜、水曜は予約制となっております。お電話ください。
※木曜日午後は16時までです。ご了承ください。

☎ 0467-32-5230 (代)



診療科：外科・内科・訪問診療
担当医師については、当院ホームページにてご確認をお願いいたします。
<http://www.drgon.net/kamakura/>



写真提供/JJhouse(保護犬支援)

今井医師フジテレビ出演報告



8/29 今井医師がフジテレビの夕方のニュース番組「イット」の中のアスヨク！に出演いたしました。右のQRコードにアクセスしていただくと番組の記事サイトへつながります。



医業との両立、長主医師のもう一つの取り組み

これまで4万件を超える内視鏡検査や治療を行ってきた長主医師が
医業と並行して力を注いでいる活動が保護犬支援活動です。

2014年から材木座で始まり、現在は鎌倉市山崎にドックランを併設したカフェ
JJhouseをオープンし、譲渡会やイベントなどを開催しています。

JJhouseでは愛犬と一緒にリラックスできる空間を提供するだけでなく、
保護犬が新たな家族と出会える場所として訪れる方が触れ合うことができます。

今まで長主医師が関わった譲渡会で100頭以上、同団体としては10頭以上の
保護犬を新たな家族のもとへ譲渡してきました。

譲渡会の開催は不定期ですが、一時的に長主医師の元で1頭ずつ預り、
家庭の空気に慣らしてから新たな家族のもとへ譲渡もしています。

活動を始めたきっかけは数年前に茨城県内で殺処分前の犬を1頭
家族に迎え入れたことでした。その犬は回収車に收容され

殺処分場へ向かう車内から救い出され長主医師の家族として命を繋ぎとめました。

「こんなにいい子が殺処分されてしまうなんて」との思いから
『動物の命、自然を守っていく』をテーマに保護犬支援活動を
始めました。

神奈川県では保護犬支援活動団体のおかげで殺処分は2013年から
0件です。

「これから犬を家族に迎えようと考えている方々に、ぜひ保護犬を
選択肢の中に加えていただきたい」と話され
長主医師の保護犬に対する想いが伝わりました。

今年4月からは医師としての勤務時間を減らし、保護犬と向き合う時間が
増やせたことで「これからは楽しみです。」とにこやかに話されていま
した。

保護犬を家族に迎えることは、新たな保護犬を救うことにつながります。
長主医師の活動を通して多くの保護犬が救われることを願い、
私たちもこの活動を応援していきます。

JJHouse Dogrun



ながす なおこ
長主 直子 医師
ふかさわ呼吸器・消化器内科クリニック勤務。
当院では木曜日の訪問診療と外来を担当。

写真提供/JJhouse(保護犬支援)

ドクターゴンの

知っておきたい 在宅医療の機器・材料

第2版



第2版発行にあたって

本書初版から8年が経過しました。

当初は薬剤師、介護者を対象として出版しましたが、おかげさまで、
発売直後から大変ご好評をいただき、訪問看護や訪問診療スタッフ、
研修医など、さまざまな職種の皆様から多くの反響、ご感想を
いただきました。わが国ではこの8年間でさらに高齢化が進み、
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のパンデミックも相まって、
在宅医療が広く普及しました。それに伴って、在宅医療の知識、
技術が進歩し、新しいデバイスや材料も
使われるようになっていきます。

本書が、在宅医療に関わる多くの皆様のお役に立つことを祈っております。

理事長: 泰川恵吾

患者様のお宅でも使用してる機材や使用方法が写真つきでわかりやすく
紹介されております。
書店、Amazonや楽天ブックスで購入可能です。



愛車のミゼットIIと理事長



学会発表



日本在宅医療連合学会大会

◆泰川恵吾 ドクターゴン診療所 理事長

シンポジウム「在宅領域における経鼻栄養チューブの位置確認方法について」

◆久島和洋 ドクターゴン鎌倉診療所 在宅診療部長

シンポジウム「終末期に搬送となった事例から終末期ケアを学ぶ」

◆浜本英昌 ドクターゴン鎌倉診療所 臨床工学技士

教育講演「自然災害時における電源確保・医療機器などの取り扱い」

シンポジウム「安全性の質を高める取り組み～想定外のトラブルにどう対応するか～」

日本臨床工学会

◆浜本英昌 ドクターゴン鎌倉診療所 臨床工学技士

一般演題「在宅人工呼吸器の災害時における給電対策の検討」

